

一般会計予算決算常任委員会 総務文教分科会審査日程

日時 令和8年6月11日

総務文教常任委員会終了後

場所 第1委員会室

～審査内容～

- 1 議案第38号 令和8年度山陽小野田市一般会計補正予算（第1回）について

審査番号① 企画部、山陽総合事務所

- (1) 歳入に係る説明
 - 19-1-1 財政課
- (2) 歳入に係る質疑
- (3) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
 - 2-1-10 地域活性化室
- (4) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号② 協創部、教育委員会事務局

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
 - 2-1-16 市民活動推進課（歳入 21-5-2）
 - 2-1-26 文化スポーツ推進課（歳入 22-1-1）
地方債補正：文化会館整備事業債
 - 10-1-3、10-2-2、10-3-2 学校教育課（歳入 21-5-2）
債務負担行為補正：フィルタリングソフト更新事業
- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

- ※1 審査は審査番号ごとに職員を入れ替えながら行います。
- ※2 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。
- ※3 歳出の説明をするときに特定財源がある場合は、歳入のページを示し、歳入についても説明をお願いします。

【補正予算の内容】

事業名：	令和8年度コミュニティ助成事業
助成団体：	小野田地区運営協議会
事業費：	1,800,000円（歳入：宝くじ助成金 1,800,000円）

都道府県名：	山口県	市区町村名：	山陽小野田市	事業実施主体名：	小野田地区運営協議会
--------	-----	--------	--------	----------	------------

【事業収支の内訳】

収入内容			金額(円)			備考			
コミュニティ助成金(=A-B)			1,800,000						
小野田地区運営協議会			60,540						
事業収入合計(=事業費総額A)			1,860,540						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	テント	トーエライト G-1378 2×3間	2	138,000	276,000		イベント等使用	○	小野田地区運営協議会 事務局 (小野田地域交流セン ター内倉庫)
	テントネーム	トーエライト B-9030 1文字30cm以内 「小野田地区運営協議 会」	20	1,400	28,000		イベント等使用		
	テントネーム	トーエライト B-9015 1文字15cm以内 「令和8年度コミュニティ 助成事業」	30	1,000	30,000		宝くじ貢献の広報		
	テントウエイト	トーエライト G-1396 10kg	12	8,000	96,000		イベント等使用	○	小野田地区運営協議会 事務局 (小野田地域交流セン ター内倉庫)
	消費税				43,000				
2	テント天幕ロゴ入 れ	くうちゃんシート 天幕300mm× 400mm(4色)	2	19,200	38,400		宝くじ貢献の広報		
	テント天幕収納袋 ロゴ入れ	くうちゃんシート 天幕150mm× 200mm(4色)	2	12,000	24,000		宝くじ貢献の広報		
	消費税				6,240				
3	法被	無地ベーシック ハッピー トムス 00800-NEH	20	3,500	70,000		イベント等使用	○	小野田地区運営協議会 事務局 (小野田地域交流セン ター内倉庫)
	法被襟名入れ	2か所白文字 名入れサイズ 2.5cm×30cm 20枚×2か所	40	1,250	50,000		イベント等使用		
	法被襟型代	襟名型代 2式	2	15,000	30,000		イベント等使用		
	法被背中名入れ	1か所白文字 名入れサイズ 30cm×30cm	20	1,500	30,000		イベント等使用		

	法被背中型代	背中型代 1式	1	15,000	15,000		イベント等使用		
	法被マーク加工	裾下圧着 くうちゃんシート 55mm×90mm(4色)	20	1,300	26,000		宝くじ貢献の広報		
	法被刺繍加工	裾下刺繍 「令和8年度コミュニティ 助成事業」	20	3,000	60,000		宝くじ貢献の広報		
	消費税				28,100				
4	カラーリングメ ジャープレミアB	ミズノ C6JLA33554	4	219,750	879,000		イベント等使用	○	小野田地区運営協議会 事務局(小野田地域交流 センター内倉庫)
	消費税				87,900				
5	ステッカー	くうちゃんシール 55mm×90mm(塩 ビ白4色サンカットラミ ネット)	100	390	39,000		宝くじ貢献の広報		
	消費税				3,900				
	対象経費合計①				1,860,540				
	対象外経費合計②				0				
	事業支出合計(①+②=事業費総額A)				1,860,540				



テント



法被



カローリングセット

【補正予算の内容】

事業名：令和8年度コミュニティ助成事業
助成団体：北竜王町自治会
事業費：2,400,000円（歳入：宝くじ助成金 2,400,000円）

都道府県名：山口県

市区町村名：山陽小野田市

事業実施主体名：北竜王町自治会

【事業収支の内訳】

収入内容			金額(円)			備考			
コミュニティ助成金(=A-B)			2,400,000			一般コミュニティ助成			
事業収入合計(=事業費総額A)			2,400,000						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	デジタルキャリング アンプ	CGA-200DA ユニベックス(株)	1	352,000	352,000		イベントの質・満足度・ 安全性の向上 運営負担の軽減 コミュニティ活性化	○	北竜王自治会館
"	ワイヤレス チューナーユニット	DU-3200A 300MHZ ユニベックス(株)	2	49,500	99,000		"		"
"	ワイヤレスアンテナ	AA-382 300/800MHZ兼用 ユニベックス(株)	2	4,400	8,800		"	○	"
"	ワイヤレス マイクロホン	WM-3400 300MHZ ユニベックス(株)	2	40,700	81,400		"	○	"
"	スピーカー	SX300E ユニベックス(株)	4	415,800	1,663,200		"	○	"
"	キャリングアンプ用 スピーカーコード	LS-220C(20m) ユニベックス(株)	4	17,600	70,400		"	○	"
"	スピーカースタンド	ST-25A ユニベックス(株)	4	52,800	211,200		"	○	"
"	スタンドアダプター	EST-40 (ST25/SX300用) ユニベックス(株)	4	4,400	17,600		"	○	"
"	キャリングアンプ用 スピーカーコード	LS-1204(20m) ユニベックス(株)	2	15,400	30,800		"	○	"
宝くじ社会貢献広報の表示制作費									
"	シール	5×5cm	5	550	2,750		宝くじ貢献の広報		
"	シール	3×3cm	20	330	6,600		"		
"	値引				▲ 143,750				
対象経費合計①					2,400,000				
対象外経費合計②					0				
事業支出合計(①+②=事業費総額A)					2,400,000				

CGA-200DA



アンプ



スピーカー



チューナーユニット



スピーカーコード



ワイヤレスマイク



スピーカースタンド

「不二輸送機ホール 電気設備改修・更新」について

【協創部文化スポーツ推進課】

① 事業概要

中国電気保安協会点検において、老朽化による電気設備機器改修・更新の指摘を受けた箇所について、機器更新を行う。

更新内容：受電設備のＶＣＢ（真空遮断器）取替

受変電設備のＬＢＳ（気中負荷開閉器）取替

高圧ケーブル更新

② 補正額

(千円)

	当初予算	補正後	補正額
工事請負費	5,110	9,105	3,995

(増額理由) 物価高騰により、予算不足となったため

③ 事業の一部実施について

高圧ケーブルの納期についてメーカーから、急激な需要増加により、注文後の納期の確定が難しい状況であり、注文が遅い場合は対応ができないとのことで、早期契約、発注が必要なことから高圧ケーブル更新事業を随意契約により実施している。

契約金額 3,208,700円

契約者 有限会社石村電気（山陽小野田市大字山川315番地）

④ スケジュールについて（受電設備の真空遮断器取替・受変電設備のＬＢＳ取替）

R8年7月 入札手続き開始
9月 工事着手
R9. 2月 完成

※高圧ケーブルの更新は12月に終了予定

令和8年度生成AIパイロット校の取組について

背景・課題

- 令和5年度よりリーディングDXスクール事業の一環として、**生成AIを教職員が校務において活用する実践例**や**児童生徒が学習場面で利活用する実践例**が全国から生まれてきており、令和8年度も引き続きその取組を一層深めていく必要がある。
- そのため、「**初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン（令和6年12月26日）**」を遵守し、学校現場における生成AIの適切な利活用の実践事例を創出し、その**成果・課題の検証、好事例の創出・普及を行うこと**が必要である。併せて、次期学習指導要領の改訂を見据え、**AIを含む情報活用能力の育成に向けた教材の実践及び実証**を行うことが必要である。

取組内容

A区分：教育利用 10自治体

学習場面における生成AIの利活用事例創出

情報活用能力育成の一環として、生成AIを児童生徒の学習場面で活用する取り組みについて以下の場面を意識して実践を創出

- 生成AI自体を学ぶ場面
- 使い方を学ぶ場面
- 各教科の学びにおいて積極的に用いる場面

B区分：校務利用 100自治体

校務における生成AIの利活用事例創出

教職員の働き方改革の一環として、生成AIを日々の校務に活用し、業務改善を行う取り組み実践を創出

- 児童生徒の指導に関わる業務の支援
- 学校運営に関わる業務の支援
- 外部対応への支援 など

C区分：教材実証 51自治体

AIを含む情報活用能力の育成に向けた教材実証

- 指導要領改訂を見据え、別事業において開発するAIを含む情報活用能力育成に向けた教材の活用実証

- 各教科などにおける深い学び・情報活用能力育成の実践事例を創出（リーディングDXスクール事業の後継）

5つの機会

①キックオフ会議

- 有識者による基調講演
- パネルディスカッション

基調講演やパネルディスカッションを通して、1年間を通して各学校が探求する【問い】を考える場を提供

②夏季学習会

（※内容については令和7年度実績例）

- 有識者による基調講演
- アイデアソン、ワークショップ



③オンライン座談会

- パイロット校の横のつながりをつくる座談会

生成AIの利活用や情報活用能力の育成について、教員同士の悩みや実践を**共有する場**を作ること、取組を進める教員・教育委員会をサポート

④全国キャラバン

- 生成AIの利活用を普及展開するための研修パッケージ体験

取組が一部の教員だけにとどまらないよう、普及展開に必要な研修パッケージを体験。各校に持ち帰り実践することでさらなる普及展開を目指す。

⑤成果報告会

（※内容については令和7年度実績例）

- 基調講演
- ポスターセッション



事業スケジュール（イメージ）

